

○茨城県教育目標

・ひとりひとりの能力を開発し 豊かな人間性をつちかう

・じょうぶな身体をつくり たくましい心を養う

・郷土を愛し 協力しあう心を育てる

○新「いばらき教育プラン」

○学校教育指導方針

○学校教育目標

魂

知性に富み、心豊かで

たくましく生きる生徒の育成

○鹿嶋市教育目標

・ひとりひとりの能力を開発し 豊かな人間性をつちかう

・健康と安全の確保に努め 活力ある心を育てる

・郷土の理解を深め 郷土を愛する心を養う

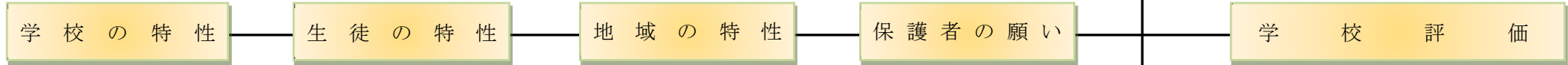
○本年度の鹿嶋市の重点施策【鹿嶋市教育基本計画（後期）】

①豊かな心と生きる力の育成

②学力の確実な向上

③郷土理解教育と国際理解教育の推進

④安心して学べる教育環境づくり



目指す生徒像

- 平井魂の醸成
- ・かしこく
 - ・やさしく
 - ・たくましく

重点施策

自ら求めて、学ぶ生徒（かしこく）



- ・ 基礎的・基本的内容の定着を図るために、繰り返し学習や補足的な学習の充実に努める。
- ・ 生徒の学ぶ意欲の向上を図るため、学ぶ楽しさや成就感、驚きや感動などが実感できる体験的な活動の充実に努める。
- ・ 自ら調べ、考え、表現し、探求する問題解決的な学習を積極的に取り入れた指導に努める。
- ・ 生徒が相互に学び合う機会を積極的に位置づけた授業を工夫し学ぶ楽しさを実感させる。
- ・ T T指導を積極的に取り入れ、生徒指導の機能を生かした学業指導の充実に努める。
- ・ 学習の手引を活用したり、補習プリントに取り組ませたりして、基礎的・基本的内容の定着を図る。

豊かな心で、助け合う生徒（やさしく）



- ・ 体験活動や実践活動などを関連づけた道徳教育の充実に努める。
- ・ 人間としての生き方について考えを深め道徳的実践力を育む指導に努める。
- ・ 生徒会による各種行事等の運営・評価を推進し、自発的・自治的活動の充実に努める。
- ・ 公民館等の行事へ積極的に参加し地域との触れ合いを通して奉仕の精神の醸成に努める。
- ・ 生徒の良さを認める教師の働き掛けを行い、お互いの信頼関係を構築するため心の教育の充実に努める。
- ・ クラシック音楽を流し、生徒の心の安定を図るとともに生活のリズムを身に付ける。

じょうぶな身体で、たえぬく生徒(たくましく)



- ・ 学校教育活動全体を通した体育・スポーツ活動の充実と体力の向上を図る。
- ・ 魅力ある運動部活動の運営に努め、生徒のスポーツニーズに応える体制づくりに努める。
- ・ 生徒の心身の健康に関する指導に努め、健康管理に関する情報を積極的に提供する。
- ・ 生徒が主役となる教育活動を推進し、生徒会活動や学校行事、部活動等の活性化を図る。
- ・ 小中連携を推進し、中1ギャップの解消に努める。（新入生交流会開催等）
- ・ 3年生を中心とし、学校全体の一体感を育むために「平井魂アップタイム」を設け、生徒の自主性を育成する。

目指す教師像

- ・ 使命感と情熱をもち組織的に課題解決に取り組む教師
- ・ 愛情をもって、生徒をほめ・励まし・伸ばす教師
- ・ 生徒一人一人の可能性をはぐくむ心温かい教師
- ・ 常に向上心をもって研鑽を積む、保護者から信頼される教師

開かれた学校

- 学校・家庭・地域社会が相互に連携・協力して教育を推進し、魅力ある開かれた学校づくりに努める。
- ・ 学校ホームページやメール配信等を活用し、積極的な情報発信をする。
- ・ 学校支援ボランティアを活用し教育活動の活性化を図る。
- ・ 生徒健全育成委員会を開催し、連携・協力を推進する。
- ・ 学校評価を生かし、学校運営の改善を図る。

組織目標

- 生徒一人一人に興味・関心を喚起させる授業を展開し、基礎・基本の定着を図り、生きる力を育む確かな学力の向上に努める。
- 学校の教育活動全体を通して、最後までやり抜くたくましい心と体の育成に努める。
- キャリア教育実践のための教育課程の編成・実践に努め、生徒が主体的に自分の未来を切り拓いて生きていくことのできる資質や能力を育成する。

数値目標

- 家庭学習 1 日平均60分以上の実施率80%以上
- 読書冊数年間30冊以上の生徒30%以上
- 学校支援ボランティアの活用50名以上
- 朝食の摂取率95%
- 生活アンケートで「学校が楽しい」80%以上
- 体力テストA + B 70%以上
- 年間平均欠席率5%未満

研究推進

研究テーマ「基礎的・基本的な内容を確実に習得させるための学習指導の工夫改善」